

東北メディカル・メガバンク（ToMMo）機構との共同研究における、 遺伝子型解析のための DNA 試料提供についてのお知らせ

1. 研究の対象

2005 年以降に「あまみの生活習慣病予防と長寿に関する研究」／「生活習慣病予防と長寿に関する研究」（日本多施設共同コホート研究[J-MICC 研究]）に参加同意され、改めて倫理審査を受けた新たな研究に使用することに同意された方

2. 研究目的・方法・研究期間

日本多施設共同コホート研究は、東北メディカル・メガバンク機構研究と共同研究を実施しています。この研究では、日本人の病気の発症に影響を与える遺伝的な素因の解明と個別化予防を実現することを目的としています。まずは、どのような体質（遺伝子型）を持っている人が病気にかかりやすいかを明らかにするための解析の基盤構築を行い、次に複数の病気と遺伝的要因との関連解析を実施・評価し、最後には得られた知見を元に個別化予防の実現に向けた課題への対応を行います。研究期間は 2036 年 3 月 31 日迄を予定しています。

この度、皆様から提供して頂き名古屋大学に保管してある DNA を用いて、ジェノタイピング（体質などに関係する遺伝子多型）の検査を東北メディカル・メガバンク機構で行って頂くことになりました。検査にあたっては、東北大学で倫理審査を受け、承認を受けた上で実施します。なお、得られた遺伝子多型データは、鹿児島大学が加わっている J-MICC Study 研究者と共有します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

名古屋大学に提供し、保管してある DNA（遺伝子）

4. 外部への試料・情報の提供

上記 3. の DNA 試料を東北メディカル・メガバンク機構（ToMMo）に送付し、ジェノタイピングを実施します。この際、一部のジェノタイピングを ToMMo からの委託先（株式会社東芝、あるいはタカラバイオ株式会社）で実施する可能性があります。ToMMo にて、ジェノタイピングデータを用いて、ToMMo 日本人全ゲノム参照パネルを使用したジェノタイプインピュテーションを行います。得られたデータは ToMMo のバイオバンクにも保管されます。

得られたデータは将来的に共同研究により二次利用される可能性があります。

データは匿名の状態管理し、鹿児島地区で「あまみの生活習慣病予防と長寿に関する研究」／「生活習慣病予防と長寿に関する研究」（日本多施設共同コーホート研究）に参加された方のデータの番号と氏名などとの対応表は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 国際離島医療学分野の研究責任者（教授 嶽崎俊郎）が保管・管理し、外部には提供しません。

5. 共同研究組織

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構・機構長・山本 雅之
名古屋大学大学院医学系研究科予防医学分野・教授・若井 建志

6. 本研究に関する問い合わせ先、および研究への参加を希望されない場合の連絡先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて皆様もしくは皆様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも皆様に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 国際離島医療学分野
教授 嶽崎 俊郎（たけざき としろう）

住所 〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘8-35-1

電話 099-275-6853

FAX 099-275-6854